

公共事業等施行状況調（平成31年4月末）

県 分

（単位：百万円、％）

工種区分	項目 年度	予 算 措 置 額				本工事費契約額及び契約率 (4月末)				備 考
		事 業 費		本 工 事 費		31年度 C	C/A	30年度 D	D/B	
		31年度	30年度	31年度 A	30年度 B					
1	治山・治水	23,878	22,307	14,437	12,108	3,607	25.0	2,506	20.7	
2	農林・水産	25,679	24,280	17,852	17,441	1,370	7.7	2,330	13.4	
3	道 路	49,214	41,331	22,941	22,192	6,102	26.6	4,222	19.0	
4	港湾・空港	5,589	6,901	2,426	2,831	390	16.1	472	16.7	
5	下水道・公園	6,093	14,676	3,560	9,838	887	24.9	6,105	62.1	
6	住 宅	1,736	2,400	1,136	849	0	0.0	0	0.0	
7	庁 舎	744	3,440	603	3,380	0	0.0	2,347	69.4	
8	土地造成	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
9	鉄道・軌道	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
10	学校・病院	8,303	6,823	7,025	5,561	0	0.0	0	0.0	
11	工業用水・上水道等	1,242	999	148	87	0	0.0	0	0.0	
12	災害復旧	122	352	15	101	7	46.7	0	0.0	
13	その他	7,993	6,259	4,517	4,159	286	6.3	284	6.8	
	計	130,592	129,769	74,661	78,547	12,649	16.9	18,265	23.3	

※項目ごとに端数処理をしているため計と一致しない場合がある。

公共事業等県内県外別発注実績（平成31年4月末）

（単位：社、件、百万円、％）

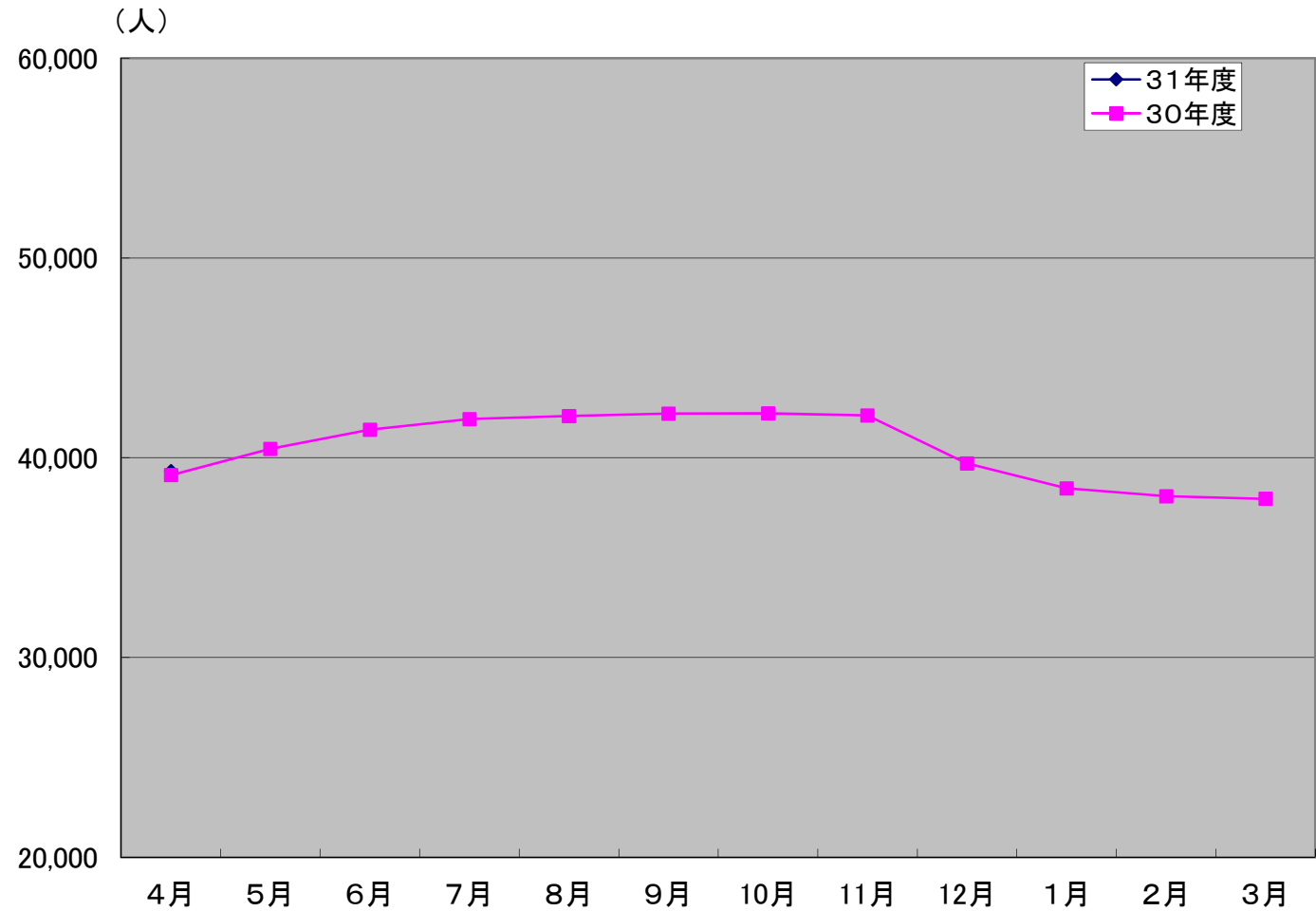
事 項	予 算 措 置 額		発 注 実 績											
	(A)		合 計 (B)			県 内 (C)			県 外 (D)			共 同 企 業 体 (E)		
区 分	事業費	本工事費	指名業者等	契 約	金 額	指名業者等	契 約	金 額	指名業者等	契 約	金 額	指名業者等	契 約	金 額
31年度	130,592	74,661	3,723	358	12,649	3,675	349	11,253	16	2	54	32	7	1,342
					B/A 発注率	C/B			D/B			E/B		
					16.9	98.7	97.5	89.0	0.4	0.6	0.4	0.9	2.0	10.6
前年度比	100.6	95.1	110.7	106.9	69.3	112.3	111.5	115.8	33.3	40.0	8.8	76.2	41.2	16.9
30年度	129,769	78,547	3,363	335	18,265	3,273	313	9,721	48	5	615	42	17	7,929
					B/A	C/B			D/B			E/B		
					23.3	97.3	93.4	53.2	1.4	1.5	3.4	1.2	5.1	43.4

被保険者数

	31年度	30年度
4月	39,329	39,131
5月		40,444
6月		41,404
7月		41,938
8月		42,090
9月		42,214
10月		42,222
11月		42,114
12月		39,709
1月		38,468
2月		38,075
3月		37,949

前月末被保険者数	37,949
資格取得者数	2,282
資格喪失者数	903
転入者数	14
転出者数	13
今月末被保険者数	39,329

雇用動向(建設業における雇用保険の加入動向)4月末



建設資材の需給・価格動向調査 (元年5月)

	需給動向									価格動向									備 考							
	青 森			弘 前			八 戸			県平均			青 森			弘 前				八 戸			県平均			
	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落		上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落	
セメント		○			○			○			○			○			○			○			○			県内の3月の販売量は2万5千トン(セメント協会調べ)で前年同月比1.9%の減。メーカー各社は、値上げの積み残し分の交渉を続けているものの、需要家の購入姿勢は厳しい。先行き、横ばいの公算が大きい。
コンクリート製品		○			○			○			○			○			○			○			○			道路用、農業用とも、前年同期比で県内出荷はやや減少している。一部のメーカーは出荷量減少に伴う固定費率の上昇、セメント、骨材などの原材料の値上げを受け、値上げの積み残し分の交渉をしているが、浸透には至っていない。先行き、横ばい推移の公算が大きい。
生コンクリート		○			○			○			○			○			○			○			○			県内の4月の出荷量は5万6千m3(生コン工組調べ)で前年同月比15.2%の増。原材料のセメント、碎石の値上げの要請を受け、一部地区のメーカーでは今年度から値上げを打ち出しているが、浸透には至っていない。目先、横ばい推移の公算が大きい。
砕 石		○			○			○			○			○			○			○			○			八戸地区ではメーカーが、製造および輸送コストの上昇等を理由に、4月から値上げを表明。需要家も値上げに一定の理解を示しており、その他の地区は価格に変動は見られず、先行き、横ばいで推移する公算が大きい。
小 棒		○			○			○			○			○			○			○			○			SD295A・D16でトン当たり76,000円と前月比変わらず。大型連休前から鉄スクラップ価格が下落基調になっているものの、メーカー各社は副資材費や輸送コストの上昇を製品価格に転嫁すべく、現行価格維持の姿勢を継続している。一方、需要家は、新規需要が少ないため様子見姿勢を強めている。市場は盛り上がり欠けが続いているものの、メーカーおよび流通筋の価格維持の姿勢は強く、安値取引は見られない。目先、横ばい推移の見通し。
アスファルト		○			○			○			○			○			○			○			○			4月の県内出荷量は3万5千トン(合材協会調べ)で前年同期比12.9%の減。小規模物件が中心で需要は盛り上がり欠けている。こうしたなか、一部のメーカーは出荷量低迷に伴う固定費率の上昇に加え、原材料のストアスや骨材に先高観が出ていることを理由に、値上げの意向を示している。しかし、採算確保を優先する需要家の購入姿勢は厳しく、先行き、横ばいで推移する公算が大きい。
木 材		○			○			○			○			○			○			○			○			管柱 杉(KD)3.0m×10.5×10.5cmでm3当たり68,000円と前月比変わらず。3月の県内新設住宅着工戸数は470戸で前年同月比8.8%の増加(国土交通省調べ)。前月の大幅な増加から沈静化しており、需給も均衡している。丸太不足を背景に流通業者の仕入高傾向が続いているものの、各社は現行価格の維持に重きを置いている。市場における大きな変動要素は見られず、先行き、横ばい推移の見通し。
油 類		○			○			○			○			○			○			○			○			軽油はミノーリー渡りでリットル当たり110.0円と前月比2円の上伸。重油はローリー渡りで、リットル当たり71.0円と前月比2円の上伸となった。主要産油国による協調減産が順調に推移し、原油価格は上昇。これを受けて元売り各社は仕切価格を引き上げ、流通筋も販売価格に転嫁した。足元では、米中貿易摩擦による世界経済の減速懸念から、原油の需要減少を予想する声があるものの、米国によるイラン産原油の禁輸措置の影響から原油価格に先高観が広がっている。目先、強含みの見通し。
型枠合板		○			○			○			○			○			○			○			○			12×900×1,800mm輸入品で枚当たり1,410円と前月比変わらず。原産地の雨季明けで供給上の懸念はないが、現地人件費や伐採税上昇に起因する仕入れコストの増加傾向が継続。流通筋は仕入れ高分の販売価格への上乘せを意図しているが、大口の引き合いが少なく交渉は停滞している。需要活発化の兆しは見られず、目先、横ばいで推移する見込み。
形 鋼		○			○			○			○			○			○			○			○			200×100でトン当たり91,000円と前月比変わらず。新規引き合いは少なく、荷動きは精彩を欠いている。主要流通各社は現行市況では不採算であるとし、値上げを進めたい意向。しかし、需給にタイト感はない。一部では安値の取引も散見されている。主要電炉メーカーは、原料の鉄スクラップが下落するも、副資材と輸送コストの上昇を理由に販価の据え置きを表明。メーカーが価格優先の姿勢を鮮明にするなか、流通筋も安値販売回避を徹底していく構え。目先、横ばいの見通し。

(価格動向欄の上昇・下落は、3%以上の変動とする。)

建設資材の需給・価格動向調査 (元年5月)

区分	品名・規格	単位	青 森		弘 前		八 戸		県 平 均		備 考
			価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	
セメント	バラセメント(普通ポルトランド)	t	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	
セメント	袋物セメント(普通ポルトランド)25kg入	袋	480	0.0	480	0.0	480	0.0	480	0.0	19,200円/t
コンクリート製品	U形側溝300B L=1m	本	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	
コンクリート製品	ベンチフリューム400型 L=2m	本	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	
コンクリート製品	ヒューム管B型 φ600 2.43m	本	31,100	0.0	31,100	0.0	31,100	0.0	31,100	0.0	外圧管1種
生コンクリート	18-8-40	m3	12,900	0.0	11,800	0.0	14,200	0.0	12,967	0.0	
砕石等	洗砂	m3	3,100	0.0	3,000	0.0	4,100	0.0	3,400	0.0	
砕石等	コンクリート用砕石 25~5mm	m3	3,900	0.0	3,700	0.0	4,400	0.0	4,000	0.0	
砕石等	切込砕石 40~0mm	m3	2,700	0.0	2,800	0.0	3,000	0.0	2,833	0.0	
小形棒鋼	普通丸鋼SR235 φ13mm	t	98,000	0.0	98,000	0.0	98,000	0.0	98,000	0.0	
小形棒鋼	異形棒鋼SD295A D16~25mm	t	76,000	0.0	76,000	0.0	76,000	0.0	76,000	0.0	
アスファルト	ストレートアスファルト 針入度60~100	t	82,000	0.0	82,000	0.0	82,000	0.0	82,000	0.0	60~80
アスファルト	アスファルト混合物 密粒度13	t	12,800	0.0	13,100	0.0	12,700	0.0	12,867	0.0	128,670円/10t
木 材	管柱 杉(KD) 長3m×厚10.5cm×幅10.5cm	m3	68,000	0.0	68,000	0.0	68,000	0.0	68,000	0.0	
油 類	軽油(ミニローリー渡し)	L	110.0	1.9	110.0	1.9	110.0	1.9	110.0	1.9	110,000円/kl
油 類	重油(ローリー渡し)	L	71.0	2.9	71.0	2.9	71.0	2.9	71.0	2.9	71,000円/kl
型枠合板	12×900×1800mm	枚	1,410	0.0	1,410	0.0	1,410	0.0	1,410	0.0	
H形鋼	SS400 200×100×5.5×8mm	t	91,000	0.0	91,000	0.0	91,000	0.0	91,000	0.0	

建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

表-1 [小型棒鋼・H形鋼]

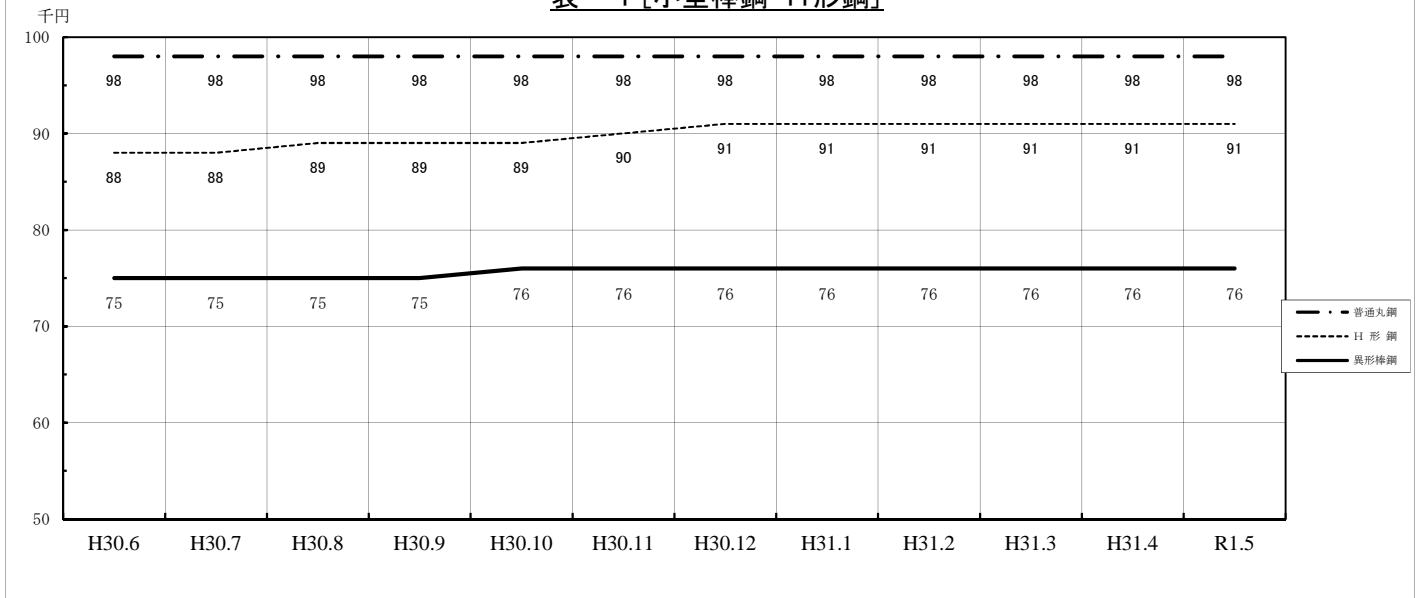


表-2 [セメント・生コン]

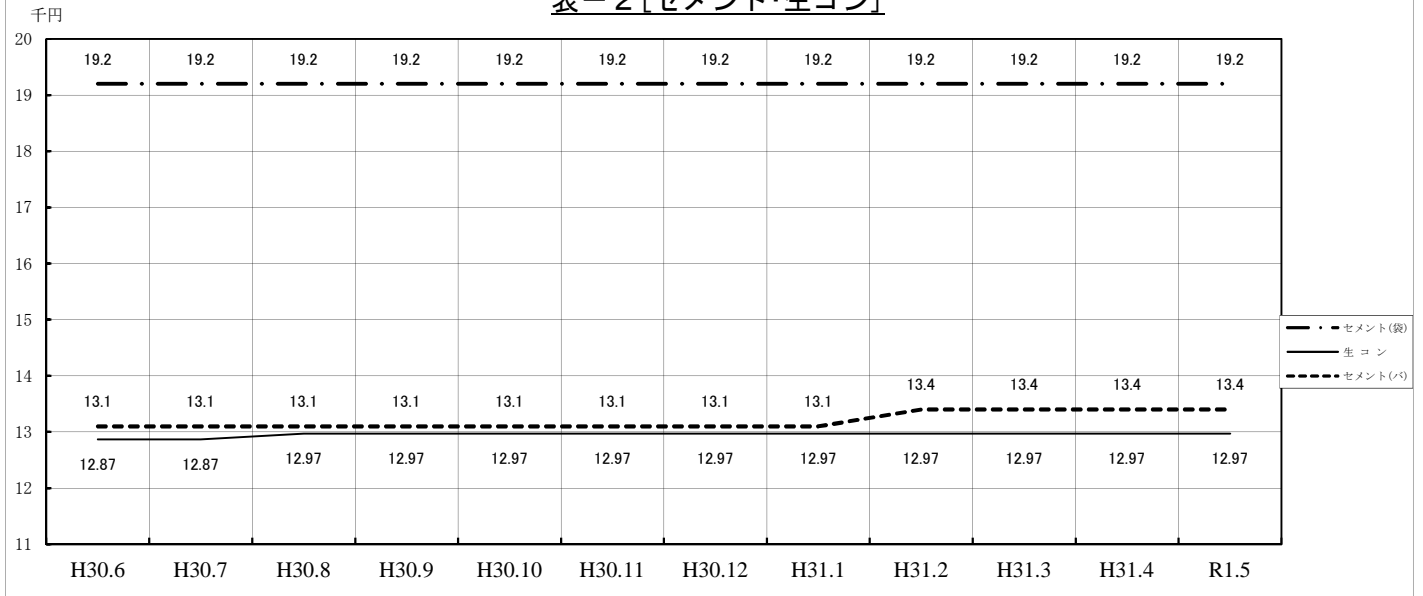
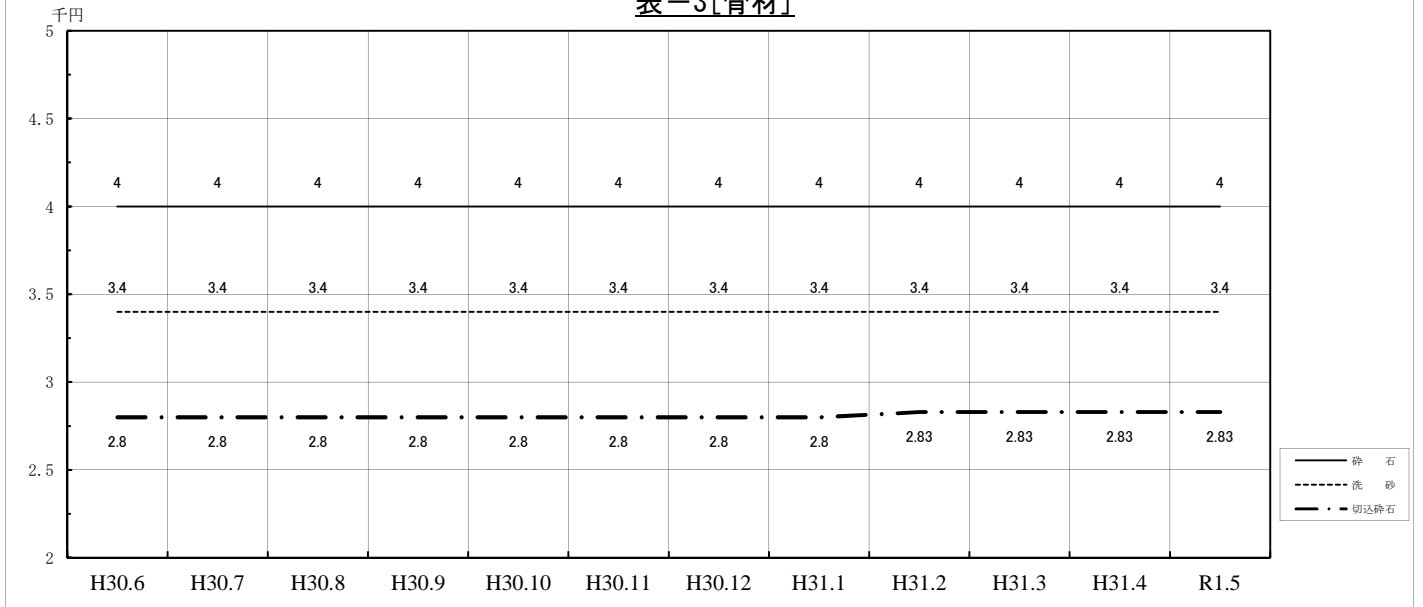


表-3 [骨材]



建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

